

平成22年3月11日

「植物観察会」が今秋開催500回を迎えます

「植物観察会」は、理学研究科附属宮島自然植物実験所と理学研究科生物学専攻植物生物学講座植物分類・生態学研究室の共催で、毎月1回おもに広島県内各地で開催され、35年以上続いている歴史のある植物観察会です。

今年秋に開催500回を迎えます。その記念行事が、10月廿日市宮島町（予定）で行われます。

この植物観察会は、現在登録者が約300名になる会です。

もともと、本学理学部植物分類・生態学研究室の初代教授であった堀川教授が昭和30年頃から植物学に関する啓蒙を目的として始めたものです。

その後も広島大学の地域貢献事業の一環として継続されてきました。この会から多くのアマチュアの植物愛好家や研究者が育っており、活動の成果の一部は、「広島県植物誌」（中国新聞社）や「宮島の植物と自然」（理学研究科附属宮島自然植物実験所）などになっています。

※3月の開催予定は以下のとおりです。

日時：平成22年3月21日（日）

場所：広島市安佐北区飯室一安芸太田町安野（太田川畔）

参加希望の方は、お問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

理学研究科
附属宮島自然植物実験所 向井 誠二・坪田 博美
TEL:0829-44-2025、FAX:0829-40-2001